

日野川水系大規模氾濫時のタイムライン 第4回検討会議事概要

日時：平成30年4月27日 13:30～16:30

場所：米子コンベンションセンターB i G S i P（6階）第7会議室

【出席者】

- ・出席者名簿参照

【議事概要】

進行：岩田副所長

1. 第3回検討会の振り返り（日野川河川事務所 大元事業対策官）

2. タイムライン検討会の概要（同上）

3. 日野川水害タイムラインの説明（同上）

4. 日野川水害タイムラインの共有 読み合わせ

（全体進行：パシフィックコンサルタンツ 小河）

- 読み合わせの進め方
- レベルごとのタイムラインの読み上げ
 - ・ タイムラインレベルの状況説明
 - 気象や河川水位に関する主な発生イベントや予報・注意報・警報の発表状況
 - ・ タイムラインレベルの行動項目（第二階層まで）の読み上げ
- 全体での確認
 - ・ 一部の行動項目については全体で役割を確認
 - ・ 各機関・部署の代表者は該当するカードを提示
 - ・ 全体確認のポイント
 - 役割分担が不足していると思われる項目
 - 全体で共有しておくべき重要なこと、みんなが知っておくべきこと

5. 講評

- 鳥取大学 梶川准教授
 - ・ 今回で完成ということで、読み合わせでは様々な留意点、手順や行動の確認など、いろいろ意見がでて良かった。
 - ・ 今回の意見を踏まえて事務局で修正するので、2週間弱と短い期間であるが再確認いただきたい。レベルの3、4は毎年起こると考えられる。また、あまり起こらないレベル5、6は特に重要だと考えているので、そういった視点で再確認いただきたい。
- 鳥取大学 黒岩教授
 - ・ 記号の○と◎の意味合いについて、双方の機関で食い違うことがある。
 - ・ また、伝達のやりとり・情報の収集として発信側、受信側の連絡方法が電話連絡なのかホットラインなのか双方で認識されていない場合がある。一番大事なことであり、発信～受信の双方のラインができて連絡媒体が不明では問題なので、具体的

に連絡方法などマニュアル化して皆さんに配布してはどうか。

- ・ 今回新たに作成したダイジェスト版についてもダイジェスト版もいろいろご意見いただいで修正したい。
- ・ その他、気づきの点が多々あると思うので、再度確認いただきたい。

6. その他（日野川河川事務所 大元事業対策官）

- 本日の内容を反映したタイムライン（案）を各機関に送付し、その上で機関ごとに再度変更・修正箇所がないか再確認をお願いしたい。（完成式で配布するため5月11日（金）までに提出をお願いしたいが、完成式後にも変更・修正機関を設ける予定）
- 今後のスケジュールについて
完成式を5月15日（火）15:00～16:10に 鳥取県西部総合事務所 2F 講堂にて開催予定

— 以 上 —